

春も夏も  
秋も冬も

Always with you.  
LoveLive!  
Eli & Nozomi

R-18





それはなにげない日  
なにげない教室

そこにはなにげなく



当然のように

もうすぐ……か

あなたがいて

え？  
どうしたん？

もうすぐ卒業

……なのね

ちくし





ちん

ああ……  
せやね

夕方の誰もいない教室のにおい

白くぼんやりとした黒板

遠くひびく部活動の声

それは本当に  
なにげない日常だけれど

東條 希

今チエツリ

隣には  
あなたがいる

ちん

ちん



なにげない日常なのに

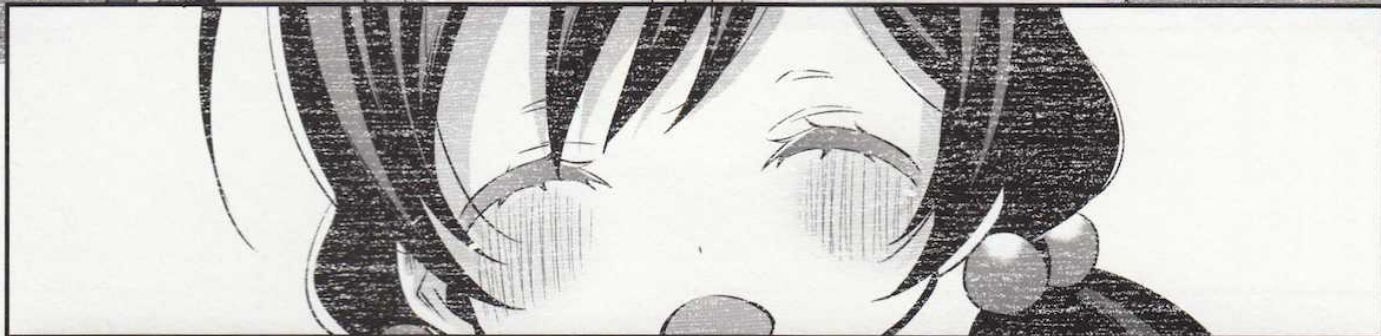


胸が痛いです

ちん







でも





—でも

飲み込んで

さみしいとか  
悲しいとか  
—もつと

ほ•か•の•気•持•ち•と•か

全部

だってほら  
嫌やん

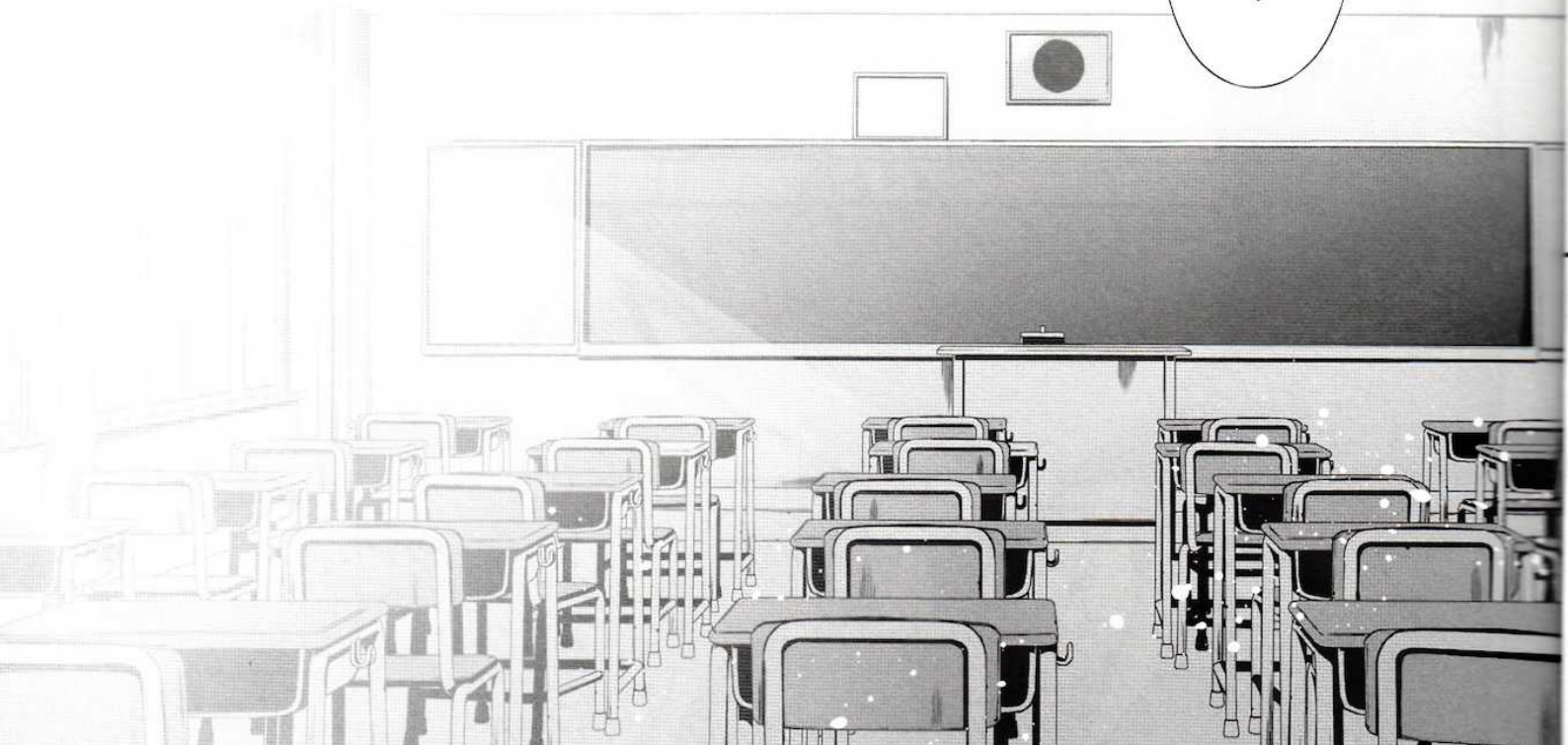
誰かの重荷に  
なるとか

高校はずっと  
音ノ木で……  
ずっと一緒に

だから

平気だよって

でももう







終わりなんやね



さーて  
日誌も書き終わったし

— 帰るか！



……ええ

……えりち

それは息をするように

息をするみたいに

あなたを好きになった

少しいじつぱりな  
ところとか

頑固なところとか

生真面目すぎる  
ところとか

全部







全部  
好きだったんだよ



寒いわね——

ほな えりちも  
ニーソにする？

私は希ほど  
寒がりじゃないしなあ

あったかいのにい

はいはい

……3年間

はじめて  
3年もおなじ学校で  
過ごして

そしたら

あなたがいて

息をするみたいに

自然に惹かれて





この気持ち  
なんなの  
分らなかったけど

独占欲とか

嫉妬とか

そんなものなのかなって

思ってたけど



違うんやなあって

思っんよ



あなたを見ると

違うんやなあって

ちくんって  
胸が痛くなつて

—でもな



女の子ぶっしなのこね

おかしいな



ちくん

胸が

ちくん

ちくん

ちくん

痛くて

いたくて

いたくて





まさかこの時期に  
風邪とかやめてよ？

ほなほな

希

どうかした？

風邪なら  
よかつたんやけど

ほなほんまに  
風邪ひいてしもても  
あかんし……帰るか

この気持ち

……希？

風邪みたいに  
治ってくれたら



希

…なにかある  
んでしよう?  
…言って

えり…

……

…言ってよ  
何年親友  
やってると  
思ってるのよ

あ—  
ぼれても—たか  
めっちゃお腹  
すいたな—って

親・  
友・

希

何か…  
あるんでしよう?

…言ってよ



あります

あなたが好きです

誰よりも



けど

言われへんねん

絶対



せやから

……なんもあらへんよ

希!

希……

ほんまにほんま

希っ!







……  
なんで

……  
なんでよ



……



……  
つ  
いつか……  
そうやって……



ああ……  
うち……  
だめやなあ

また

えりち  
泣かして  
しもて



……ごめんなさい  
私

えりち……



うちな  
えりちが好きやった

ずっと好きだった

ずっと

—だから





えりち  
……ごめんな

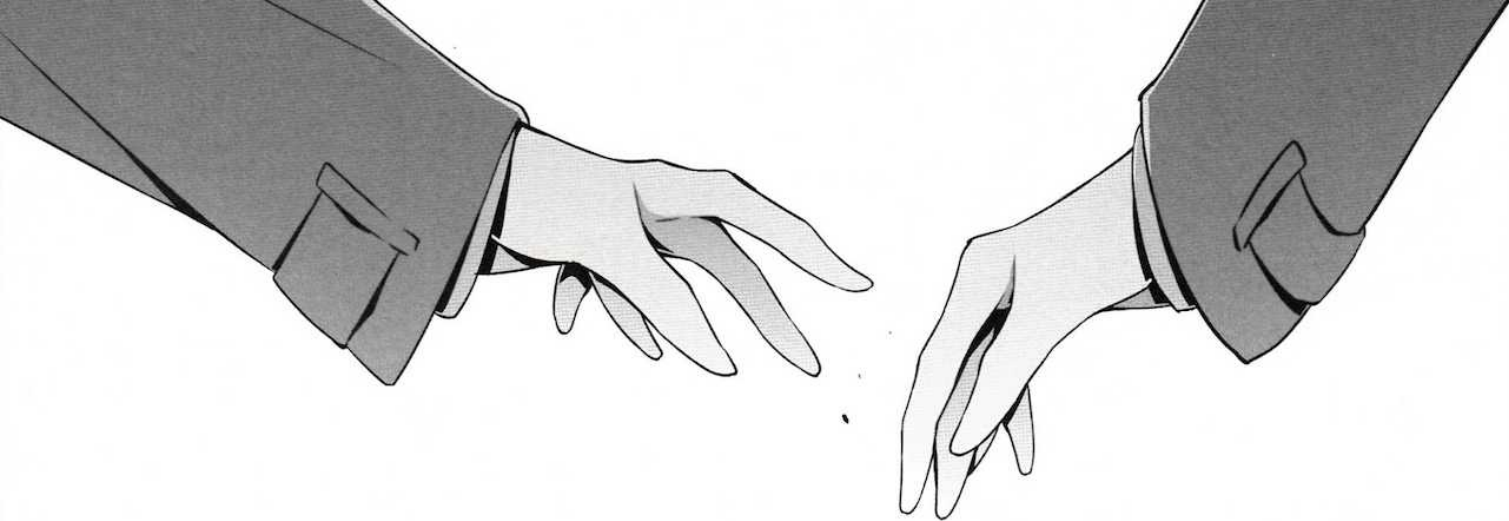


うちの方

あやまるのは











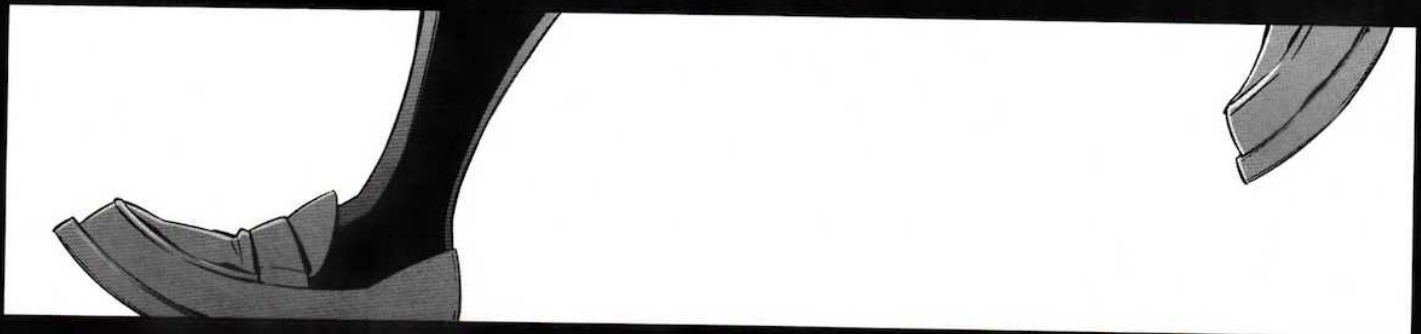
ほなな

ほなな

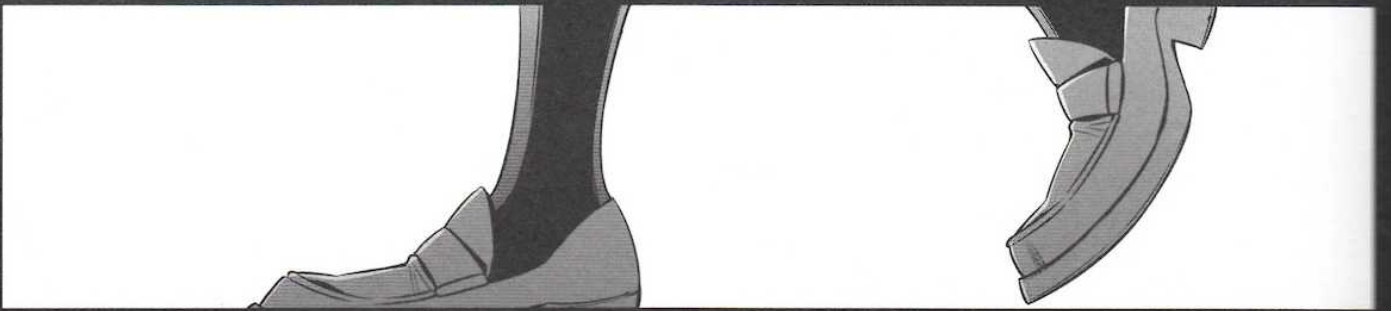
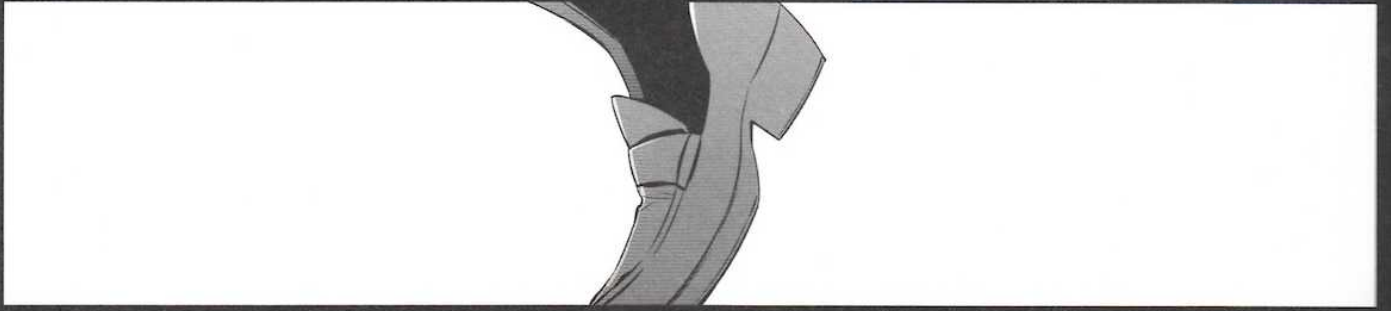
さよなら



うん  
慣れてくるからだいじょうぶ







あ  
……





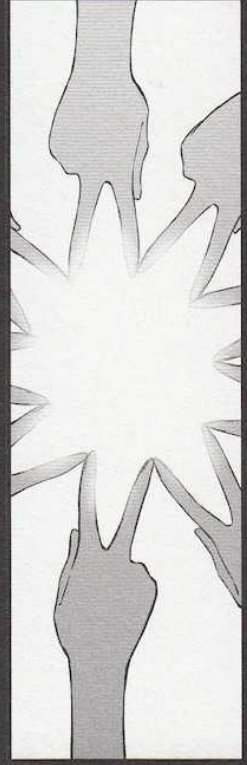
雪……や





はは……

猛暑だったり  
いきなり寒くなったり  
今年はほんま  
変な年やねえ



秋も冬も

……春も夏も

また春も



ずっと一緒に

……でも

さようなら













え……  
えりち



どうし——



……ずっと  
外におったん？

も……もう！  
この時期に  
何考えてるん？

ほんまに風邪  
ひいてまうやない！

希

私  
ずっと考えてたの



……え

……というか  
怒ってたの

えり

#  
14

ゴッ

ばか  
なんで逃げたのよ

……え





普通あそこまで  
言われて  
誤魔化す？



私だって



はあ



不安……  
だったんだから

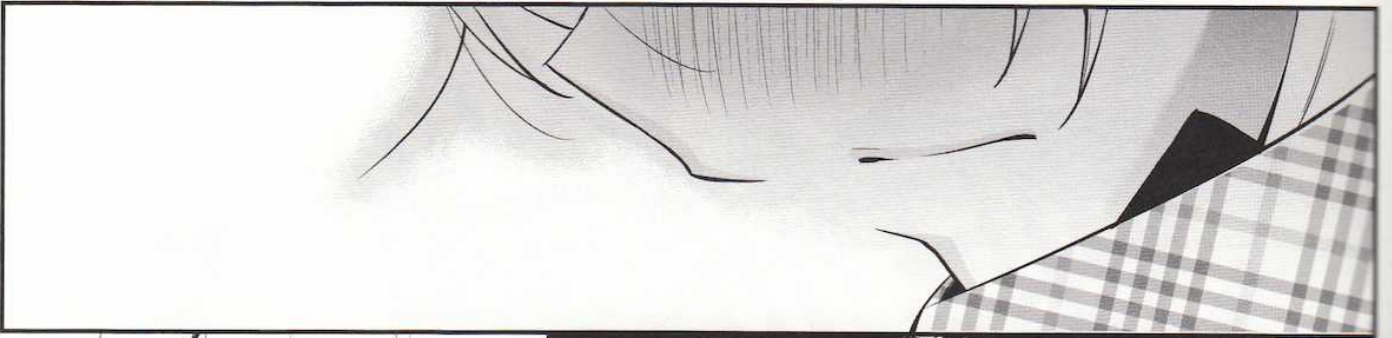
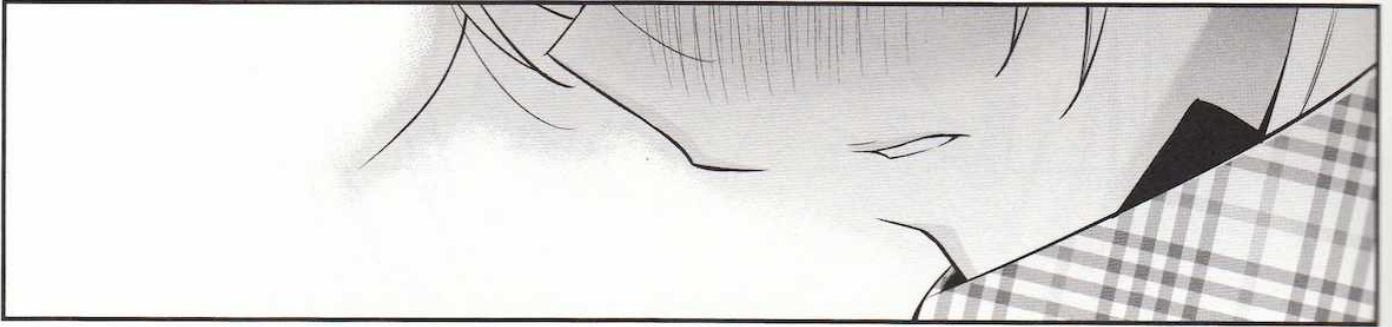


いつも……  
本音なんて  
言ってくれなくて



私だって……





希



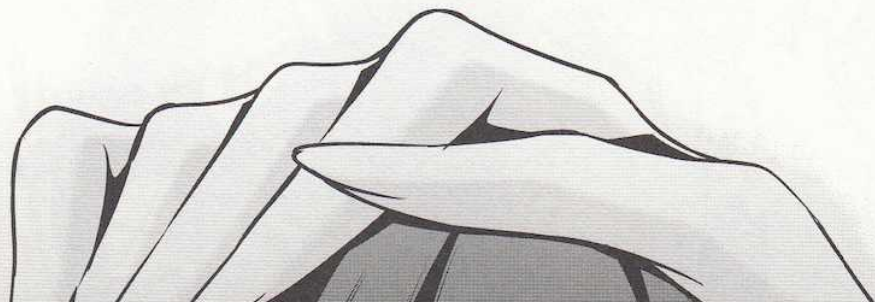
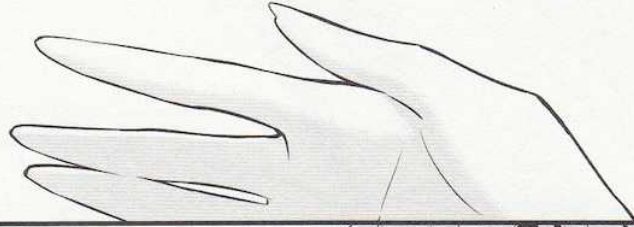




好きよ















おはよう  
おはよう



希……  
お客さんかい？





……でもえりち

雪ん中でずっと  
何考えてたん

ああ私  
怒ってたのよ

え？

あの場面で  
お腹すいたって  
何よ

や……はは

普通あそこまで  
言われて言う事が  
それとかどうなのとか

告白したくせに  
逃げ帰るとか  
何なのとか

そしたら

……



雪が降ってきて



ロシアの冬とは違うけど  
東京も寒いよね  
寒さの質が違うっていうか

……うん？

——で思ったの  
雪が降っても  
降らなくても



毎年

希と一緒に  
いたなあって

……でも







今は  
隣にいないんだ  
なあって

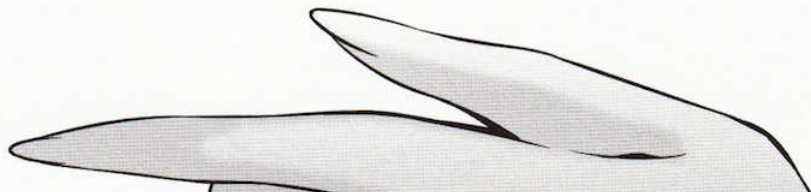
ああ

それで  
思ったの



ずっと一緒に  
いたいなあって







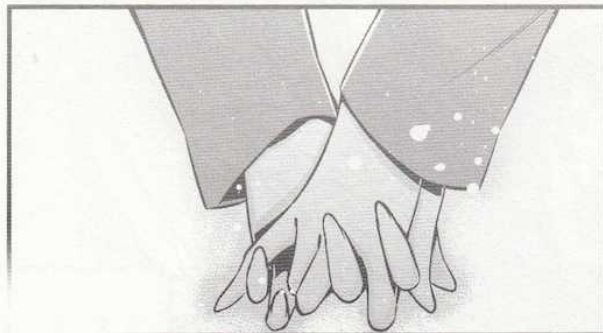


ねえ

これからも



これからも



私たちは

あの えりち……

ちよつと……  
また 逃げる気？

ちや……  
ちやうねんけど……





ど……

どうしてええか……

も……

う……うち

ほ……ほんまに  
えりちの事  
ずっと……

す……  
好きやったから……

も……



あの……ごめん……




もう！


また謝るんだから  
……大丈夫よ

や……やけど






ねえ希



あなたはすぐに  
自分の事は  
後回しにして  
しまうけれど



あなたが私の背を  
押してくれたから  
私は私でいられたの

だから――

今度は私が  
あなたの背を押してあげる



――ね？

……えりち





えりち……

うち……

あつと



ずつと



……あつと

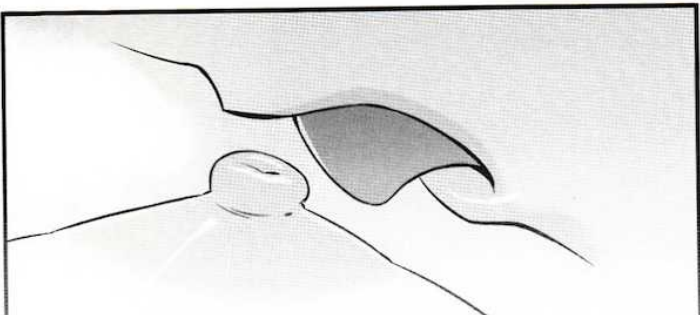
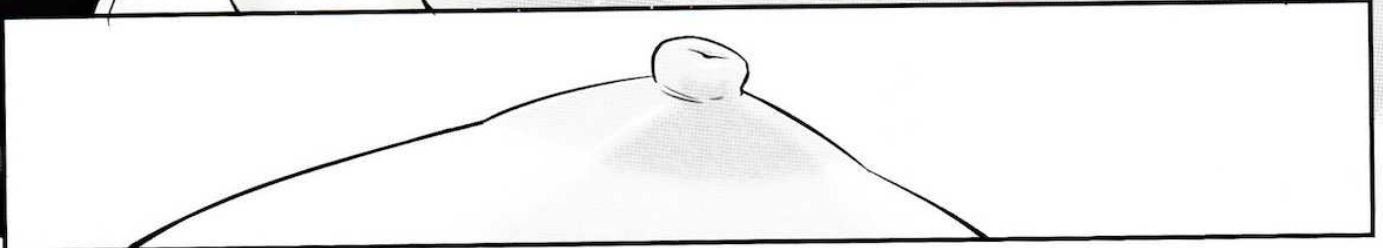




好きやったんよ















はずか...

あのか...

えりっ

せ...んじ...  
|||



えりち...!

ん...っ

え...っ

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ



すく...!

はっ

はっ  
はっ  
はっ

は...

ちゅっ  
はっ  
はっ



はっ

はっ

えり...!

はっ

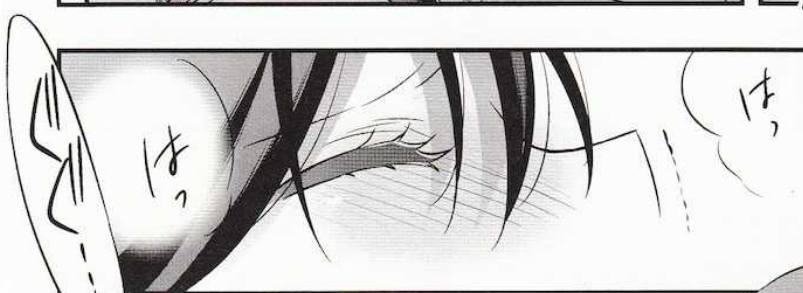
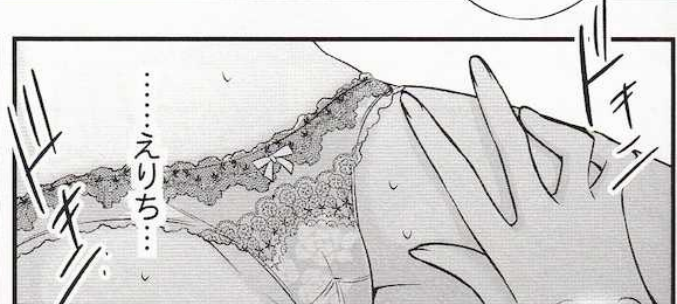
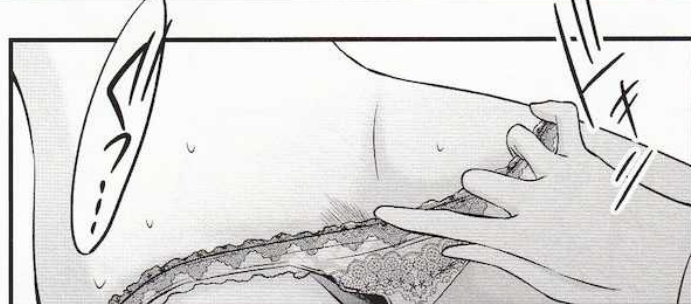
はげし...



はっ

はっ









えりちに見られて…

や…

は…

は…



やだ…

や…

あ…



えりちが…



うち…!!









私のこゝろ……

はるるる  
はるるる



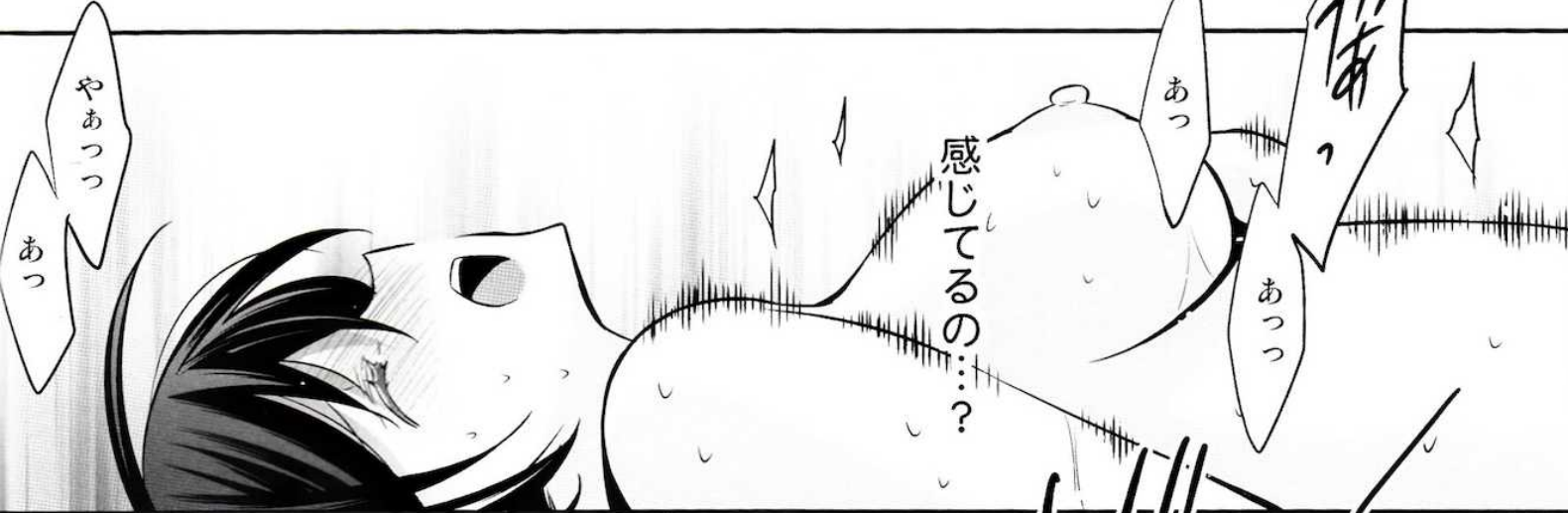
希……

気持ちいいの……?

はっ

はっ

はっ



感じてるの……?

あっ

あっ

やあっ

あっ



はっ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

やだ……

はっ

はっ

うち……













えりち……

はっ

はっ



(は、)

……

(は、)

……あかん……  
はずかしすぎて  
えりちの顔……  
見れへん……

希……

……こつち見て

……



……好きよ

生徒会長と副会長で

これからも他にも  
肩書きは増えるのかも  
しれないけど

親友で

……



……いじわる  
……



ねえ

ずっといっしょに  
これからも





あいしてる

ばんざい



ここまでお読み下さりありがとうございました。高乃朔（タカノサク）と申します。

同人誌で60Pにもなる漫画を描いたのは初めてでした。いや、60Pなんて決して厚い方じゃないですが、私にとっては中々の苦難の道でした（笑）つーか、同人でそんなP数描く事になるとは思ってもみませんでした。えりのぞこええ…！

いやもうほんと、妙な熱意のみで描きました。えりのぞが好きすぎてもうあかんです…。毎日ふたりの事ばっか考えてて自分でびっくりです。

なんていうか、希は他人の世話ばっか焼いて、その分自分の世話の焼き方を知らなそうですよ。自分の事になると途端に俯瞰でものを見られなくなるというか。…まあ誰しもそうですけど。というか、絵里とは別のベクトルで不器用そうというか。

絵里は決して弱くはないのに「こうあらねば」という意識が強くて自分をごんじがらめにしちゃって、その縛っている紐の解き方が分からない。一方希は、「こうありたい」というビジョンに対して臆病というか、自分を押し出せない。そういう不器用同士が一緒にいて、妙にバランスが取れている。……いいわあ、えりのぞ（笑）

…なので、多分ふたりは、絵里の方から手を差し伸べてくれないと、進展しないんだと思うんですよ。希からは100%いけない。今回の本は、そんな想いを言い出せない希に対して、絵里さんに頑張っていただく本でした。えりちは実はイケメンだと思うんすよ。しれっと真顔でくさい事言ってくれそうというか、「自分が自分」ってタイプじゃないくせに、妙なところアピール強いっていうかw なので一度決意すると、イケメンなんだと思うんす。心のイケメン。

えっと、そんなえりのぞでした。

お読み下さり、ありがとうございました。

高乃朔



# 春も夏も 秋も冬も

Always with you.  
LoveLive!  
Eli & Nozomi

## R-18

2013年12月31日発行

発行 嵩乃朔/Waterfall  
s.takano.wf@gmail.com  
<http://unmoral.sakura.ne.jp/waterfall.html>  
<http://www.pixiv.net/member.php?id=2675148>

印刷所 株式会社栄光





Always with you.  
LoveLive! Eli & Nozomi

**WATERFALL**

ウォーターフォール